

展示室ご利用の主催者様へ

新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

令和2年12月1日 門司市民会館

門司市民会館では、公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき、感染拡大予防に取り組んでおります。

職員一同十分な対策を心掛けておりますが、主催者の皆さまにおかれましても、以下の点にご協力をお願い申し上げます。

マスクの着用

●主催者、スタッフ及び来場者、すべての方のマスク着用をお願いします。また、必要に応じて来場者用のマスクをご準備下さい。

検 温

●入場時にはすべての方の検温を行い、発熱や軽度であっても咳などの症状がある方は入場をご遠慮いただくよう、対応をお願いします。

*会館からはサーマルカメラ1台、非接触式体温計2台が貸出し可能です。

*発熱や体調不良の方は体温の再測定を行い、最終判断を行って下さい。

消 毒

●入場時、すべての方の手指消毒を行って下さい。また、こまめな手洗いや、出入口、トイレ等での手指消毒を促して下さい。

●ドアノブ・手すり・座席・使用備品など、人の手の触れる部分の消毒を定期的に行い、終了時にも消毒を行って下さい。また、必要に応じて消毒液とペーパーをご準備下さい。

入場制限について

●展示室の定員につきましては市が定める「イベント等に関する基本方針」に従い、第一展示室30名、第二展示室20名とさせていただきます。(1人4㎡)

●椅子、長机の配置は別紙フロー図に従って下さい。

*レイアウトを変更された場合、使用後はもとの配置に戻して下さいをお願いします。

施設利用時

●飛沫感染、接触感染に特に留意し、フェイスシールドの装着、飛沫防止シートによる遮断等の対策を講じていただくようお願いします。

●来場者同士の会話・接触はなるべく控えていただくよう、注意して下さい。

●事前に大声を禁止する注意を行い、大声を出す方がいた場合は速やかに制止して下さい。

●利用前後は扉、窓などを開放し、施設利用中は30分ごとに窓を開けるなど、換気にご協力下さい。

●展示室内での飲食は原則として禁止とさせていただきますが、主催者判断により許可する場合は十分な対策を取って下さい。*飲食を許可する場合は必ず事前に会館にご相談下さい。

休憩時・トイレなど

- 一度に休憩する人数を制限し、休憩時は密集や大声での会話は避けるよう、周知して下さい。
- 展示室トイレは一室しかないため、ホールのトイレもご利用いただけます。トイレ待ちの列は一定の距離を取り、またトイレ使用後はウイルスが拡散しないよう便座の蓋を閉めてから水を流して下さい。
- 喫煙所は、密集を避けるため設置しません。

感染が疑われる方が発生した場合の対応

- 感染が疑われる方が発生した場合は速やかに別室に隔離し、会館職員に報告して下さい。
*隔離場所については事前にご相談下さい。
- 対応する方はマスクや手袋を着用し、速やかに医療機関や保健所に連絡し指示を受けて下さい。

参加者の把握

- 新型コロナウイルスの感染者が出た場合の対応として参加者の連絡先（氏名・電話番号等）を把握し、必要に応じて保健所等の公的機関に提供することを周知して下さい。
- 参加者には、入場前に「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」の利用要請を行って下さい。

事前調整

- 予定されている催物について、余裕あるスケジュールを設定し、休憩時間や入退場時間も余裕を持った設定にして下さい。
- 高齢者や持病のある方が多数来館すると見込まれる催物については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討して下さい。

*今後の新型コロナウイルスの感染状況や北九州市の施設利用方針等の変更により、内容に変更が生じる場合がありますのでご了承下さい。